

令和6年度 保育所自己評価

園名 吹田市立千里山保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

げんきなこども
ともだちだいすきなこども

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	子供の人権について職員で振り返りや学び直しを行いながら、一人ひとりを大切にする保育を考え進めてきた
こどもの発達援助	A	全職員で子供の姿や課題、手立てを話し合い保育計画を実施できるよう取り組んだ
保護者との連携	A	参観や懇談会を計画的に行い、日常の中での対話を大切にするなど家庭と連携し、信頼関係を築くことができた
地域との連携	A	地域事業を通して園児との交流を実施し、子育て支援を行った
運営・管理、社会的責任	B	職員同士の連携やチームワークを大切に、より組織性を高められるよう努める
職員の資質向上	A	全職員が園内外の研修に参加し、スキルアップに努めてきた。また、定期的な園内研修を行い学習の機会を持つようになってきた
安心・安全	A	ヒヤリハットや事故事案を全職員で共有、検証を行い再発防止に努めた

今年度の評価

安心・安全な保育

・事故や怪我の報告、検証を全職員で丁寧に行い、情報を共有して再発防止に努めた
・一人ひとりを大切にする保育について全職員で話し合い、子供の人権を尊重した保育を意識してきた

来年度の目標

・安心・安全な保育
・身体づくり